

神奈川県民ホール（本館）
平成 23 年度夏季節電計画

平成 23 年 5 月 19 日

神奈川県民ホール 鈴木 恒男

はじめに

この節電計画（案）は、平成 23 年に訪れるであろう電力削減要請に対応するため、神奈川県民ホールでは過去の電力需要を分析することにより削減可能電力を算出し、今後継続的に実施される電力削減要請に柔軟に対応することを目的とした。

1. 東京電力の要請主意

東京電力では、今回の震災で被災した福島第 1 原発の損傷により、2100 万 kW の大幅な電力不足が発生した。その後、長期計画停止火力発電所の運転再開、定期点検からの復帰、ガスタービンの新規設置などで、夏季供給力を 5200 万 kW まで回復すると推測した。

この電力は、昨年の猛暑時に記録した、6000 万 kW を 800 万 kW 下回っており、今後予想される余震等で再度電力不足になることも懸念されることから、**6 月下旬から 9 月下旬までの平日 10 時から 21 時**の間、電力需給ピークを昨年同月比で 25%削減して頂きたいとの要請があった。

2. 県民ホール本館における平成 22 年度の実績及び 25%削減での目標値

	平成 22 年度実績 (最大値 : kW)	25%削減量 kW	削減時の最大値 kW
6 月	1,192	▲298	894
7 月	1,272	▲318	954
8 月	1,296	▲324	972
9 月	1,304	▲326	978

3. 対策

○ こまめな節電対策として

- ① 今年も同様な催し物が予想されることから、ニューミュージック系催し物には電源車持ち込みを要請する。
- ② 冷房設定温度を 28℃とし、事前打合せ等で主催者に理解を求める。
- ③ 現在続けている事務室、駐車場等の減灯を実施する。

○ システムティックな節電対策として

- ① デマンドコントローラ（資料参照）を利用し、優先順位の低い機器を落とすことによりデマンド以下を確保する。削減電力は、326 kW（3 か月の 1 時間当たりの最大削減量）とし、7 レベルで実施する。

遮断レベル 1 : S F - 1	機械室	18.5 kW	} 44.5 kW
S F - 3	駐車場	11.0 kW	
E F - 1	機械室	15.0 kW	

遮断レベル2 : AC-15 電気室 22 kW }
RF-9 電気室 22 kW } 33 kW

遮断レベル3 : AC-9 事務室 11 kW }
RF-9 事務室 7.5 kW } 18.5 kW

遮断レベル4 : AC-4 大ホールロビー 30 kW }
RF-4 大ホールロビー 18.5 kW } 48.5 kW

遮断レベル5 : AC-5 エントランス 18.5 kW }
RF-5 エントランス 18.5 kW } 37 kW

遮断レベル6 : AC-1-1 大ホール1階席 22 kW }
AC-7-1 大ホール舞台 22 kW } 64.5 kW
AC-10-1 ギャラリー 30 kW }

遮断レベル7 : R-2 吸収式冷凍機 (補機含む) 80 kW

合計 335.5 kW